



■ N a t o r i g a w a ■

非常に暑かった今年の夏でしたが、季節は移ろい心地よい秋がやって参りました。

秋と言えば、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋と様々ありますが、みなさんはどんな秋をお過ごしですか？

名取川出張所では『学びの秋』『河川清掃の秋』を迎えておりましたので、以下でご紹介します。



彼岸花（筑川にて撮影）

■ 北見工業大学院生がインターンシップに来ました

9月5日からの5日間、北見工業大学の大学院生1名が仙台河川国道事務所管内の多くの現場で職業体験をしました。当出張所では、出張所のお仕事について、貫入棒を使った堤防健全度評価の実施、閉上水門の役割等について学んでいただきました。職員からの説明をどんどん吸収し、終始笑顔で過ごしていた学生さん。このインターンシップで学んだことが、少しでも学生さんの職業選択のプラスとなれば嬉しいです。



▲出張所業務について座学



▲貫入棒で堤防健全度評価



▲閉上水門の役割について

■ 郡山小学校4年生が総合学習に来ました



郡山小学校の4年生約50人が、校区内の災害危険箇所と防災拠点について理解し、防災マップとしてまとめることを目的とした「総合学習」を実施しました。(実施日：R5.9.11及びR5.9.22)

当出張所では、堤防を除草する目的や排水ポンプ車、筑川樋門の役割等について学ぶお手伝いをさせていただきました。みなさん草刈り機や筑川樋門のゲートが実際に動く様子を興味津々で見学していました。筑川樋門が名取川から旧筑川への逆流を防ぐための重要な施設であることもしっかり理解出来た様子でした。



▲草刈り機の見学



▲排水ポンプ車の見学



▲筑川水門の役割について

第34回 広瀬川流域一斉清掃が実施されました

R5.9.23に『1万人プロジェクト（広瀬川流域一斉清掃）』が全20会場で開催されました。仙台河川国道事務所では名取川水質汚濁対策連絡協議会事業の一環として、当プロジェクトの実行委員となり清掃活動に参加しています。名取川出張所がスタッフを務めた閑上会場では、地域企業の方やご家族連れの方、51名にご参加いただきました。

憩いの場である水辺空間が美しく保たれるよう、我々河川管理者も地域の方々とともに清掃活動を続けていきたいと思ひます。

清掃終了後、全会場共通のハンドサインで記念撮影。たくさんのご参加ありがとうございました。



筑川で環境美化活動が実施されました

R5.9.25に筑川にて、近隣の町内会の方々で組織される新筑川環境美化活動協議会の皆さんによる清掃活動が行われました。地域にお住まいの方や富沢中学校の生徒さんら約500人という大変多くの方が参加され、唐松橋から下古川橋の区間のゴミを拾っていただきました。隅々まで丁寧にゴミを拾い集め、富沢中学校の生徒さんのなかには捨てられていた掃除機を拾い上げてきた3人組もいました。

地域一体となって熱心に環境美化に努めていただき、また河川愛護の心を育んでくださり、ありがとうございます。筑川の自然と美しい景観は地域の皆さまのこうした活動によって守られています。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。



ボランティアカードのスタンプも沢山たまってすごいいね。お疲れ様でした！

